



# 守口小だより

第17号：令和4年10月24日

守口市立守口小学校 横山美香

教育目標：自ら学ぶ意欲にあふれ、共に高め合い、心豊かで未来を切り拓く子どもの育成



みんなといっしょに 伸びていく 大きな空へ

ジャンプ ジャンプ ジャンプ！ 守口市立守口小学校 創立150周年

## 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

○令和4年4月19日（火）に6年生を対象に実施されました。

本校の結果の概要についてお知らせいたします。



### 調査概要

※本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。

- 調査の目的
  - 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
  - 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
  - 以上のような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 調査の対象
  - 小学校及び義務教育学校前期課程 第6学年
- 調査の内容
  - 教科に関する調査 国語、算数、理科
  - 質問紙調査 児童の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査



### 教科に関する調査より

#### ＜＜国語＞＞

本校の平均正答率は、66%でした。（守口市 57% 大阪府 64% 全国 65.6%）

#### 問題の結果分析

- 【言葉の特徴や使い方に関する事項】の「話し言葉と書き言葉との違いを理解する」の正答率は約85%でよくできています。
- 【話すこと・聞くこと】の「必要なことを質問し、話し相手が伝えたいことや自分が聞きたい事を中心に捉える」の正答率は約84%でよくできています。
- 【書くこと】に課題が見られます。「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」の正答率は約31%で全国よりも約6ポイント低く、また、無回答率も全国よりも高く課題が見られます。
- 【読むこと】の「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える」の正答率は約63%で全国よりも約5ポイント低く課題が見られます。

#### ＜＜算数＞＞

本校の平均正答率は、64%でした。（守口市 58% 大阪府 63% 全国 63.2%）

#### 問題の結果分析

- 【数と計算】の「被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる」の正答率は約89%でよくできています。
- 【数と計算】【データの活用】「表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目にあたる数を求めることができる」の正答率は約83%でよくできています。
- 【図形】の平均正答率は、59.0%で全国より5ポイント低く課題が見られます。
- 【図形】の「正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、精選角形の構成の仕方について考察し、記述できる」の正答率は約40%で全国より約8ポイント低く課題が見られます。

## 《理科》

本校の平均正答率は、63%でした。(守口市 55% 大阪府 60% 全国 63.3%)

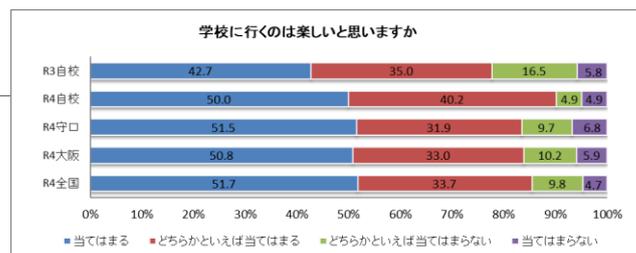
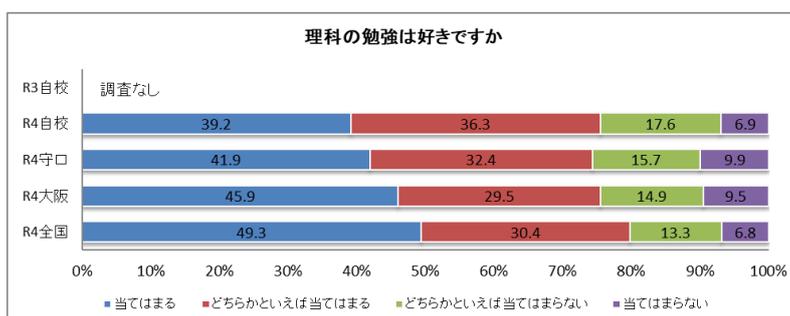
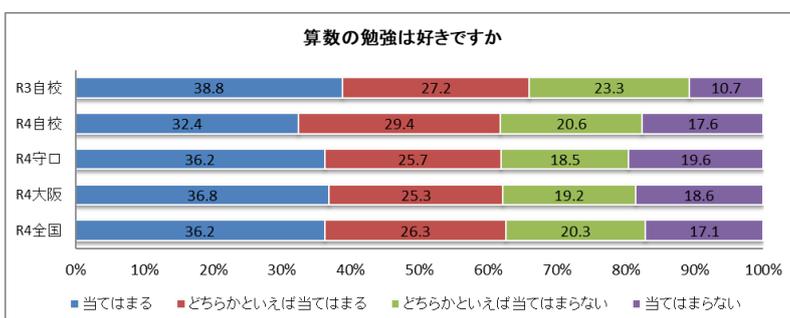
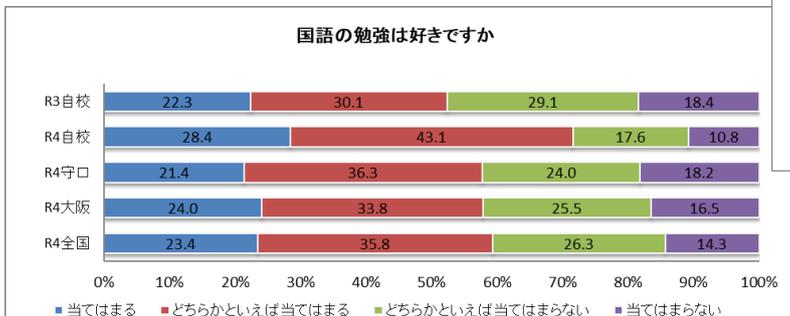
### 問題の結果分析

- 【「生命」を柱とする領域】の「問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる」の正答率は約90%でよくできています。
- 【「生命」を柱とする領域】の「提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」の正答率は約83%でよくできています。
- 【「エネルギー」を柱とする領域】の問題に対するまとめを導きだすことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録している」の正答率は約80%でよくできています。
- 【「地球」を柱とする領域】の「観察で得た結果を問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」の正答率は約82%でよくできています。
- 【「粒子」を柱とする領域】の「自然の事物・現象から得た情報を、他者の気づきの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる」の正答率は約34%で全国よりも約5ポイント低く課題が見られます。
- 【「エネルギー」を柱とする領域】で「実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる」の正答率は約30%で全国より約5ポイント低く課題が見られます。

## 児童質問紙調査より

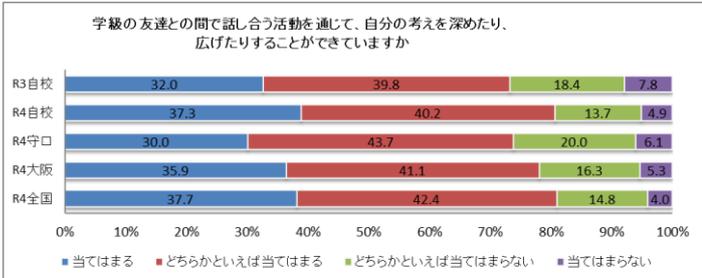
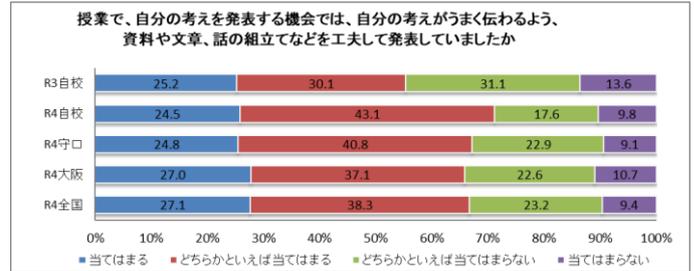
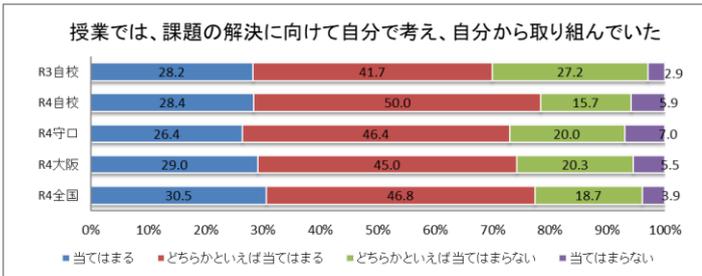
### 《学校・勉強について》

上から1段目:本校の令和3年度、2段目:本校の令和4年度、  
3段目:守口市、4段目大阪府、5段目全国の結果です。



- 「国語の勉強が好きですか」の肯定的回答が71.5%で、国や大阪府や守口市よりもかなり高くなっています。また、昨年度よりも19.1ポイント高くなっています。
- 算数の勉強が好きな児童の割合は、全国等とほぼ同じです。
- 「理科の勉強が好きですか」の肯定的回答が75.5%で大阪府や守口市とほぼ同じです。
- 「学校に行くのが楽しい」の肯定的回答が、90.2%で、全国や大阪府、守口市より高いです。また、昨年度より12.5ポイント高くなっています。

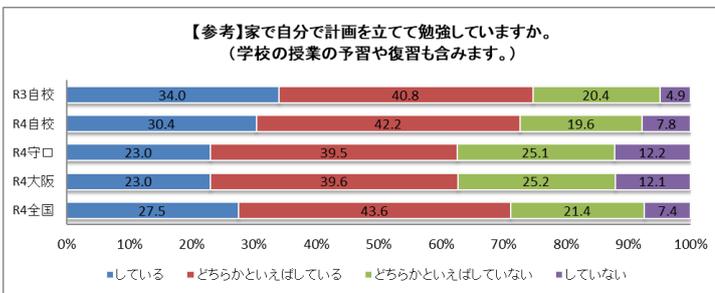
## 《学習に対する意識について》



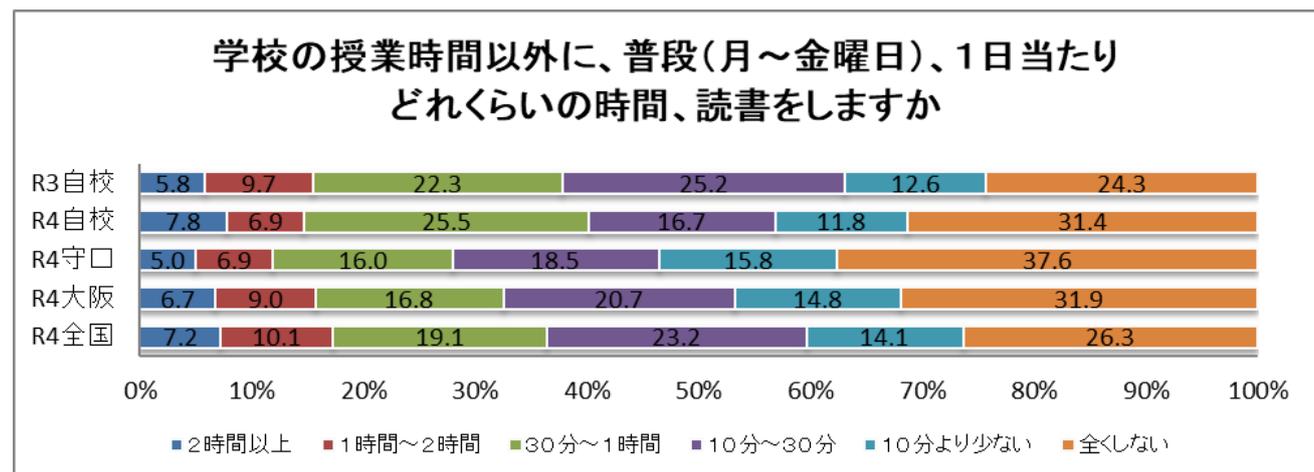
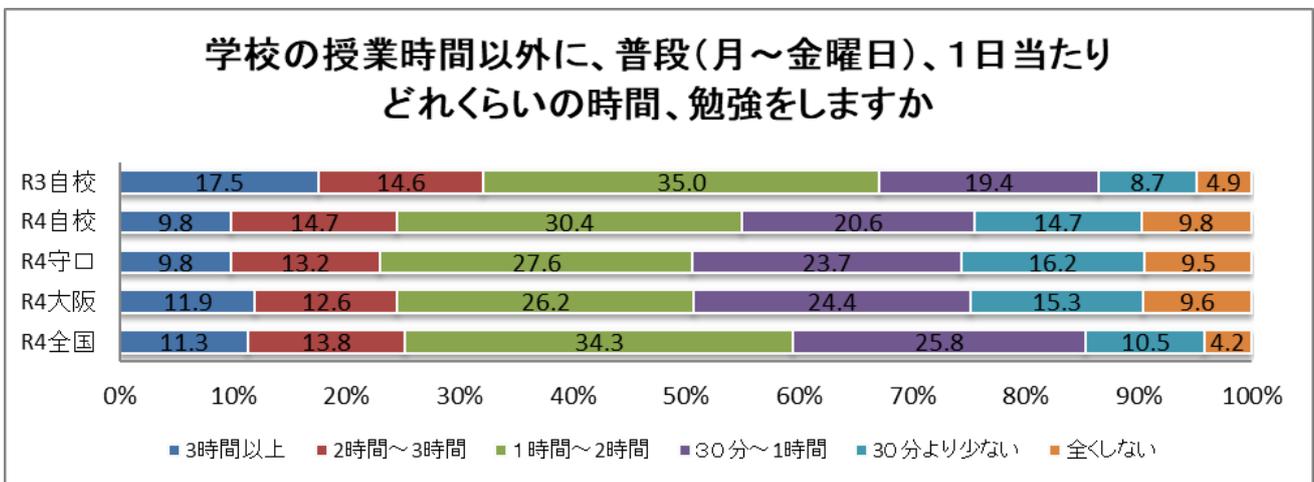
○「課題解決に向けて自分で考える」や「話し合い活動」「工夫して発表する」の肯定的回答が、昨年度より高くなっています。また、国や大阪府、守口市よりも高くなっています。



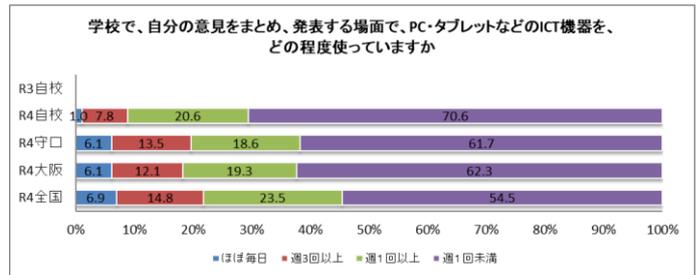
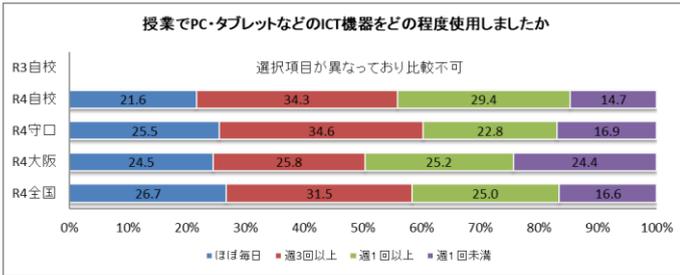
## 《家庭学習・読書習慣について》



●「計画を立てて勉強する」については、72.6%の児童が肯定的回答をしていますが、昨年度より低くなっています。  
●「1日当たりの勉強」で「全くしない」と回答している児童は、9.8%で昨年度より多くなっています。また、「1日当たりの読書」で「全くしない」と回答している児童が31.4%で昨年度より多くなっています。



## 「ICT の活用について」

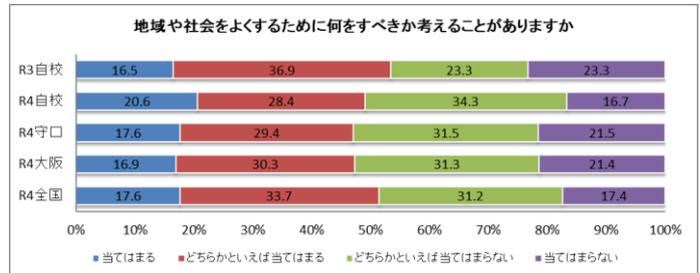
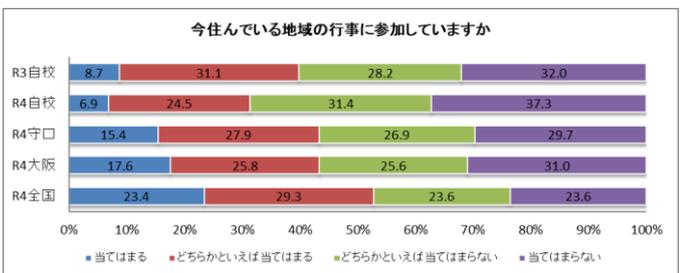


○「ICT 機器の活用」は、国や大阪府、守口市と比べるとほぼ同じです。

●「ICT 機器で自分の意見をまとめ、発表する」の正在している割合が全国や大阪府、守口市と比べて低くなっています。



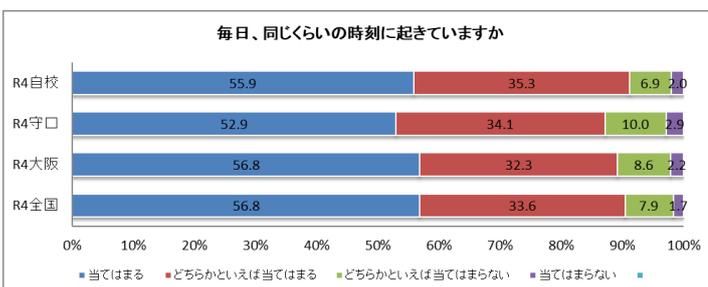
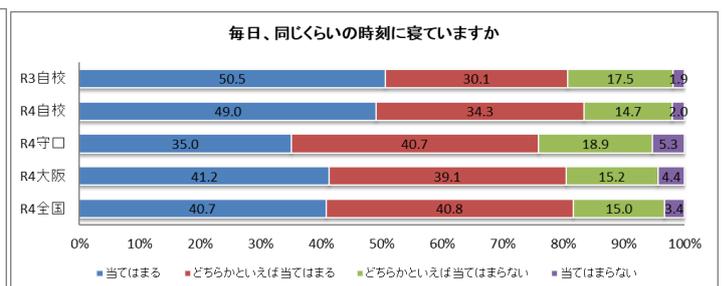
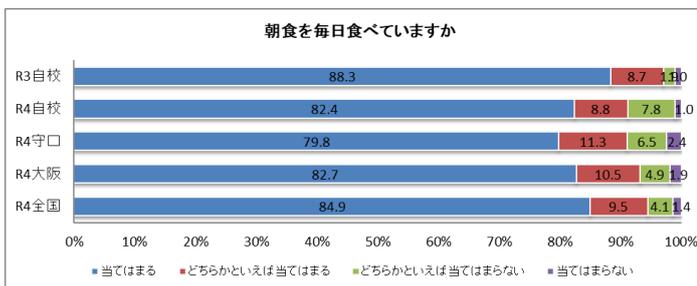
## 「地域との関わりについて」



○「地域や社会をよくするために何をすべきか考える」の肯定的回答をしている割合が49.0%で、全国等とほぼ同じです。

●コロナウイルス感染症の影響で地域行事がなかったこともあり、「地域の行事に参加しているか」の肯定的回答が31.4%と低くなっています。

## 「家庭での生活について」



○「朝食を毎日食べている」児童の肯定的回答が、91.2%で高くなっています。

○「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」の肯定的回答が83.3%となっています。また、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の肯定的回答が91.2%で、全国等とほぼ同じです。